

ゆっくりと、しかし着実に進展する NIFS Repository

事業実施機関：自然科学研究機構
核融合科学研究所(NIFS)

業務責任者：

評価情報室長(教授) 三戸利行
(併任)

2009年度における事業の概要：

事業期間内に、核融合科学研究所
の機関リポジトリシステムに関して、
下記の作業を実施した。

- ① 採用したリポジトリ構築・運用
ソフト“DSpace”の標準仕様
に対する機能追加
- ② 登録コンテンツの充実



“DSpace”標準機能に対する機能追加

(CSI委託費による)

- ・公開前資料の検索結果への表示抑制
機関リポジトリで使用しているDSpaceでは、一般公開していないコンテンツに関しても検索結果には題目、著者などの書誌情報がリストアップされる。そこで、一般公開していない公開前資料に関しては、検索結果への表示を抑制する機能を追加した。
- ・研究所内ネットワークからのアクセス
研究所内の端末からの機関リポジトリへのアクセスに関して、自動的にデフォルトグループを割り当てる機能を追加した。これにより、一般公開前の所内限定公開を実現した。

(所内予算による)

- ・タイトル一覧表示制御機能の導入
- ・JUNII2ハーベスト対応等の諸機能の充実

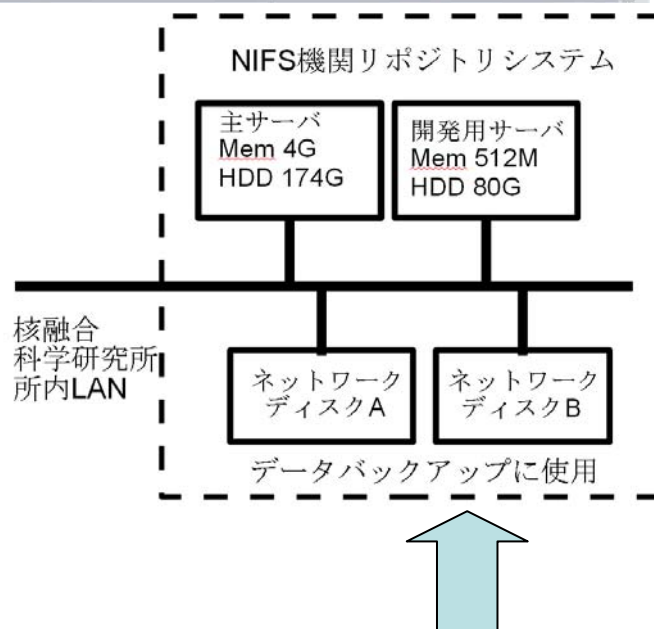
著者: "C. Namba"

「ブラウザ」著者画面に戻る

タイトル順ソート 日付順ソート

6 アイテム表示

Journal	発行日	タイトル	著者
Research Report NIFS-Series	Jan-1994	Development of High Time-Resolution Laser Flash Equipment for Thermal Diffusivity Measurements Using Miniature-Size Specimens	T. Shikama; C. Namba; M. Kosuda; Y. Maeda
Research Report NIFS-Series	Nov-1995	Rate Theory Modeling of Defect Evolution under Cascade Damage Conditions: The Influence of Vacancy-type Cascade Remnants and Application to the Defect Production Characterization by Microstructural Analysis	Y. Katoh; T. Muroga; A. Kohyama; R. E. Stoller; C. Namba; O. Motojima
PHYSICAL REVIEW A	Jun-2001	Electric-dipole, electric-quadrupole, magnetic-dipole, and magnetic-quadrupole transitions in the neon isoelectronic sequence	U. I. Safronova; C. Namba; I. Murakami; W. R. Johnson; M. S. Safronova
PHYSICAL REVIEW A	Jan-2002	Relativistic many-body calculations of energies of $n=3$ states in aluminumlike ions	U. I. Safronova; C. Namba; J. R. Albritton; W. R. Johnson; M. S.



リポジトリ用ハードウェア(主サーバ、開発用サーバ、データバックアップ用ハードディスク等)は、所内予算により調達

コンテンツの充実

(CSI委託費による)

既に公表済みの学術資料(英文年報、NIFSレポートシリーズ)について遡及入力の作業を実施した。

英文年報(2005年度版): 内容を個別の報告書に分割し、各報告書毎に書誌情報を抽出する作業(495件)を実施

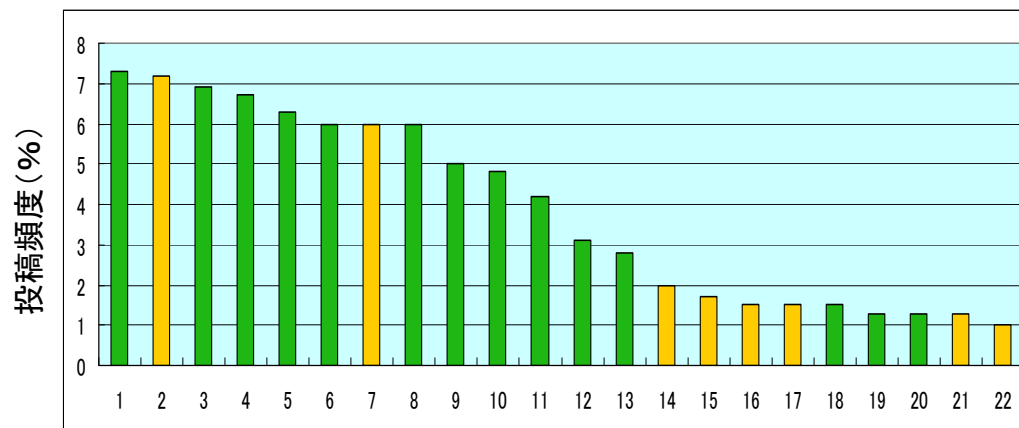
NIFSレポートシリーズ: 別途抽出済みの書誌情報および著者から公開許諾の得られた本文を登録する作業(書誌情報958件、本文191件)を実施した。

(所内予算による)

既刊の学術雑誌掲載論文の掲載許諾、それらの登録、英文年報の掲載論文の登録を進めた。

NIFSリポジトリ構築・運用上の特徴

- ・研究所自体がプロジェクト指向
- ・担当部署＝「評価情報室」(図書室ではなく)
- ・研究・教育職員の寄与が大
 - 成果物の掌握が容易
- ・論文投稿先の学術雑誌が比較的少数(総合大学に比して)
- ・“グリーンジャーナル”への投稿が多い



学術雑誌名(横軸の数字は、個々の雑誌名に対応している)

研究所からの論文などは相当高い割合で“グリーンジャーナル”に掲載されている。TOP22の雑誌への投稿が、全体の約85%を占めている。

NIFSリポジトリ収録コンテンツ数

(2009年度末)

コンテンツ分類	本文	メタ
学術雑誌論文(日本語)	18	18
学術雑誌論文(日本語以外)	194	194
研究成果報告書(NIFSレポート)	193	998
紀要論文(英文年報)	1,489	1,489
合 計	1,894	2,699

チームワーク抜群の

NIFSリポジトリとその仲間たち

強力実行部隊:

河本(右)、橋本(左)

“言い出しっぺ”の難波
(共同研究者)

評価情報室の「作業会」メンバーが実作業に当たっている。エフォートは4人合わせて～0.5

何でもこなしてしまう主査の力石
(兼任)



成果などの報告・発表

- ・プロジェクト研究を主体とする大学共同利用機関としての運用方法の特徴に関して、国際会議で報告
 “Institutional Repository at a Project-oriented Inter-university Research Institute”, H. Chikaraishi *et al.*, DRFIC2009, Tokyo, 2009
- ・その他、“Annual Report of NIFS”、“共同研究報告書”などでも進捗状況等を報告